

ー労働と教育の場「雑草」・フローバーハウス・生活支援センター・法人・後援会だよりー

# あらぐさニュース

2014 1

Vol.52

発行/社会福祉法人あらぐさ福祉会 〒362-0051 上尾市地頭方438-6 TEL048-726-5720 048-726-5862(支援センター直通)

## 成人おめでとう!!



1月9日(木)「雑草」の1階ホールにて『成人を祝う会』が開かれました。今回の新成人は、埼玉大学教育学部附属特別支援学校を卒業して、リサイクル班2年目の『新井健留』さんです。ご家族と特別支援学校の先生が出席され、心温まるお祝いの言葉が述べられました。

二部では、『やぎさん一座』の紙芝居がありました。仲間の「待ってました!」という言葉で始まり、大盛り上がりでした。待ちに待ったスライドショーでは、皆と共に健留さんの歴史をたどりました。写真を一枚一枚見つめながら20年を振り返るのですが、ここまで成長できたのも家族の愛情の賜物であることを感じました。

これからの長い人生、楽しい事もあれば辛い事もあります。目標に向かって精いっぱい頑張ってください。また、幸多いことを心から願っています。

# 新クローズアップ

## ◎久保田 慧子さんのこと



久保田さんは、お菓子班でクッキーを作っています。今では、生地をこねるところから、袋詰めまで一通りの作業をやるようになりました。特に袋詰めは、割れないように慎重に入れて丁寧です。でも、「どんなお仕事が好きですか？」と聞くと、「クッキー作り（仕込み）が一番好きです。いろんな種類が作れるのが嬉しいです。」とお話してくれます。久保田さんはいつも、「お客さん…おいしいクッキー、ちゃんと食べてくれるかな？」と言い、気にかけてお仕事をしています。

皆さんは、どうでしょうか？

私だったら、作るまでも頭脳や体力を沢山使うのに、

作っている最中に雑草のクッキーを食べてくれる相手のことまで常に考えられるのは、すばらしいと思います。これは、どのような状況でも大切なことですね。

素直で頑張り屋の久保田さん。

今後も学ぶ事が増えていきますが、全力でサポートしていきます。

年が明けて、2014年となり4月になるとエリが「あらぐさ」に通所を始めて早や3年になります。学生時代は、あっという間に過ぎていき、特別支援学校の卒業となり、卒業後の進路がとても心配でした。幸いにも「あらぐさ」に通所が決まり、自宅から徒歩30分ぐらいと近いこともあり一安心しました。

後は、エリが作業所で仕事や人に馴染み、嫌がることなく通所してくれるのが気掛かりでした。一時期、精神面で問題もありましたが、職員の方々の協力で現在では仕事に励んでいるようです。これも職員のみなさまと一緒に働く仲間の人たちが暖かく、親切に接してくれているからだと思っています。

去年、20歳をむかえ成人となり大人の仲間入りをしました。成人式を「あらぐさ」行なっていただき感謝しております。

しかし、エリの人生は、まだまだこれからです。

いろいろな経験をする人生勉強があることでしょう。「あらぐさ」のみなさまの力をかりて、強く、しっかりと成長してくれることを願うばかりです。

これからもエリのことをよろしく願いいたします。

(父)

## 第2クローバーハウス通信❄冬

第2クローバーハウスでの日々の生活は、夕方かしの木園や雑草から帰ってきてお茶しながら今日あったことなど話したりしてホッと一息つき、5時過ぎから順番に入浴タイムになります。6時ごろに夕食を食べ、そのあとは寝る時間までそれぞれにリビングや自分の部屋でテレビをみたり、CDを聴いたり、お茶を飲んでゆっくりしたり、職員と遊んだりと思いつきの時間を過ごしています。

そんな日常の時間に彩りを添えてくれるのが仲間それぞれの誕生日であったり、記念日だったりなどです。

誕生日にはそれぞれのリクエストメニューを献立にします。それがとても楽しみで誕生日が近づくひと月前になると「来月は〇〇さんの誕生日だね！何をリクエストするのか？」と話題になります。メニューが決まるとみんな心待ちにしてくれます。1月は昨年入居した橋戸さんの誕生日があり、ハンバーガーのリクエストでみんな大喜びでした。普段あまり出ないメニューでみんなの好物なもののお相伴にあずかれラッキー！な夕食のひと時になります。みんなで「♪ハッピーバースデーツウユー！」と大合唱します。ささやかですがみんなでお祝いしています。



10月にはハロウィンパーティもしました。みんなで仮装してかぼちゃの入れ物に入ったお菓子を職員からもらいました。なんとなく照れくさい感じでしたが・・・最近はハロウィンもアニバーサリーにすっかり定着してきているのですね。



12月はクリスマス。おとし作った手作りリースやツリーを飾りました。イブにはクリスマスソングを歌い、クラッカーをパン！パン！と鳴らしシャンメリーで乾杯し、チキンや雑草のクリスマスケーキでクリスマス気分を盛り上げました。

2月の祝日にはみんなでお出掛けを計画しようと思っています。

普段の日常に楽しいことをプラス！楽しいこと何かしよう！



# ～行事アラカルト～

## ライオネスコンサート



今年も『ライオネスコンサート』（ライオネスクラブ主催）を12月6日（金）に上尾市コミュニティーセンターで開催しました。今年は昨年と違い平日ということで、いつも通り『雑草』に集合してみんなでの練習をした後に昼食を食べてから、車と自転車に別れて会場に向かいました。

各事業所の発表は、どれも思考を凝らしたものばかりで、『雑草』の仲間も歌を口ずさんだり手拍子をしたり、時には笑ったりとみんなとても楽しそうでした。

『雑草』は、4番目に出演をして『赤鼻のトナカイ』とAKB48の『恋するフォーチュン・クッキー』を仮葬やダンスを交えて熱唱しました。

2部では、『あらぐさ祭り』などにも来ていただいたことのある、歌って踊る人形劇団『ミックスジュース』のステージを楽しみました。

ステージの途中で大きな風船が会場内にまわってくると、みんな我先にと立ち上がり風船に触ろうとしていました。みんなで風船を触って運んでいると、「パン！」と大きな音がして一つが割れてしまい、びっくりするシーンもありました。

コンサートが終わって帰りの支度をしていると、仲間たちの「すっごく面白かったね」、「またやりたいね」、「みんな頑張ったよね」などの声が聞こえてきて、とてもうれしく思いました。

## きょうされん北東ブロック交流会

今年の仲間交流会は、ボーリング大会でした。仲間達の強い希望でボーリング大会になりました。一年に一回のイベントを雑草のみんなは、楽しみにしていました。仲間交流会の日が近づくにつれて、「早く他の施設の仲間会にいたい。」

当日は、ゲームが始まる前から「良いスコアを出すぞ！」と言って期待に胸を膨らませていました。ゲーム中、ストライクを出すとガッツポーズやハイタッチなどをしてみんなが大喜びでした。その時の嬉しそうな表情はキラリと輝いていて、見ている職員も微笑ましく思えました。団体では賞は取れませんが、個人では、乳井由香里さんが全体で一位の成績をおさめたので、仲間全員が大喜びでした。



昼食は、北本総合公園で施設ごとにお弁当を食べました。屋外で食べるお弁当は、いつもと違った雰囲気一段と美味しかったようです。食後は、公園内の遊具で遊んだり、他の施設の仲間とお喋りをしたりして過ごしました。久しぶりに体全体を動かし、有意義な一日となりました。

## クリスマス会

2013年12月21日の土曜日に、あらぐさクリスマス会がにぎやかに行われました。今回のゲストは、『やぎさん一座』と『上尾マジッククラブ』の二組をお迎えし紙芝居とマジックを披露していただきました。

やぎさん一座の紙芝居は、『こぶとり爺さん』でほったのこぶはどこにあるかな、右かな？左かな？それとも両方かな？と質問された仲間達の反応はさまざまでしたが、結局こぶは顔面中にあり正解に決まりはないというお話です。マジッククラブさんのマジックでは何とも不思議な事が起きました。ピンクの和紙をビリビリに破いたはずなのに広げると、かわいらしい帽子になりました。『え～！ どうして～破いたのに？ふしぎー！』とどよめきが上がり、盛り上がりを見せました。

仲間達がもっと楽しみにしていたのはサンタさんからのプレゼントです。愉快的あらぐさサンタさんから1人ずつプレゼントを貰って満面の笑みでした。



# 後援会のページ

## 寒中お見舞い申し上げます

後援会にとって主な活動は資金作りです。昨年は初めてフリーマーケットに2回出店致しました。皆様から頂いた品物を売り約2万円の利益を得ることができました。ありがとうございました。また、市内で行われているイベントでの模擬店販売にも足を運んで下さり、励ましの声掛けや、焼きそば・チヂミを買って頂きまして本当にありがとうございました。

皆様のあたたかい気持ちが支えになっております。

今年もバザー品回収・模擬店販売を行いますので、ご協力の程よろしくお願い致します。あと、皆様の賛助会費も大切な資金です。どうか引き続き会員になって頂きたいと思っております。

また、お知り合いの方にも声掛けをし、会員になって頂けたらうれしいです。

後援会は、雑草・ケアホーム「第1クローバーハウス・第2クローバーハウス」が仲間たちにとって大切な場所であり続けるために、また仲間も職員も充実して働けますように、力になっていきたいと思っています。

皆様の励ましが活動力となっておりますので今年もどうぞよろしくお願い致します。

これからますます寒くなってまいります。どうぞお体に気をつけて元気にお過ごしください。

あらぐさ福社会後援会

会長 高橋 弘美



### <学習会のお知らせ>

日時：3月4日（火） 午後2時～

場所：「雑草」 3階 会議室

内容：「成年後見人」について



親亡き後の問題です。どなたでも参加できますので一緒に学びましょう。

都合により変更する場合もございますので、参加されたい方は必ず雑草(048-726-5720)までご連絡下さい。

## 福島とわたしたち

あけましておめでとうございます。毎回『あらぐさニュース』を読んでもいただきありがとうございます。今年も『あらぐさ』を生き活きとお届けできるよう努力します。どうぞよろしくお願い致します。

昨年6月、『自立支援法』の基本部分を残したまま、ほぼ名称を変えただけの内容である『障害者福祉総合支援法』が成立しました。『自立支援法』の成立後、反対運動はかつてない『つながり』と大きさを広がりました。法案成立を、私たちは「あきらめない」「再提訴も視野に入れる」と大きな怒りを持って受け止めました。しかし個人的には、その後日常生活を送るうちトーンダウンしてきてしまったのも事実です。

一方、国会では生活保護法・介護保険法の改悪、秘密保護法案成立など私たちの権利・生活を脅かす悪法が次々に通りました。「このままいったら日本はどうなるのだろう」と恐れを抱いているのは私一人でしょうか？

そんな中、『きょうされん』の発行する『TOMO』に衝撃を受けた文がありました。昨年9月に福島で行われた『きょうされん全国大会』で武藤類子さんが行ったスピーチです。武藤さんは養護学校教員、共同作業所職員を経て退職金で里山喫茶『燦（きらら）』を開店し、暮らし方の提案や原発に関する情報を発信してきた方です。現在は全国14,716人からなる福島原発告訴団の団長をしています。

支援へのお礼とかつての豊かな福島の様子と現状を伝えた後、こう続けています。

毎日、毎日、否応なく迫られる決断。逃げる、逃げない。食べる、食べない。洗濯物を外に干す、干さない。子どもにマスクをさせる、させない。畑を耕す、耕さない。何かに物申す、黙る。様々な苦渋の選択がありました。

そして今、時間とともに次第に鮮明になってきたことは、真実は隠されるのだ。国は国民を守らないのだ。事故はいまだに終わらないのだ。福島県民は核の実験材料にされるのだ。莫大な放射線のゴミは残るのだ。大きな犠牲の上になお、原発を推進しようとする勢力があるのだ。私は棄てられたのだ。

福島県民は今、怒りと悲しみの中から静かに立ち上がっています。子どもたちを守ろうと母親が、父親が。おばあちゃんが、おじいちゃんが。自分たちの未来を奪われまいと若い世代が。大量の被爆にさらされながら事故処理にたずさわる原発従事者を助けようと労働者たちが。土を汚された絶望の中から農民たちが。放射能による新たな差別と分断を生むまいと障害をもった人々が。一人ひとりの市民が国と東電の責任を問い続けています。そして、原発はもういらないと声を上げています。

私たちは今、静かに怒りを燃やす東北の鬼です。わたしたち福島県民は、故郷を離れる者も、福島の地にとどまり生きる者も、苦悩と責任と希望を分かち合い、支えあって生きていこうと思っています。私たちとつながってください。どうか福島を忘れないでください。

もう一つお話ししたいことがあります。それは私たち自身の生き方、暮らし方です。何気なく差し込むコンセントの向こう側の世界を想像しなければなりません。便利さや発展が、差別と犠牲の上に成り立っていることに思いをはせなければなりません。原発はその向こう側にあるのです。人類は地球に生きるただ一種類の生き物にすぎません。

私はこの地球という美しい星と調和したまっとうな生き物として生きたいです。ささやかでもエネルギーを大事に使い、工夫に満ちた豊かで創造的な暮らしを紡いでいきたいです。

原発をなお進めようとする力が、垂直にそびえる壁ならば、限りなく横に広がり、つながりつづけていくことが、私たちの力です。私たち一人ひとりの背負っていかなくてはならない荷物が途方もなく重く、道のりがどんなに過酷であっても、目をそらさずに支え合い、軽やかに朗らかに生き延びていきましょう。

世の中の大きな流れのなかで、『福島が棄てられた』ならば、障害分野は片隅に追いやられた存在かもしれない。それでも福島はこうして前を向いて進んでいます。ならば、私たちも前向きに強く、豊かに創造的に暮らせる社会を目指していきましょう。



# お知らせコーナー

## ・ 第 2 4 回上尾市障がい者作品展示即売会

場所：丸広百貨店 上尾店 6階特設会場

日時：2月15日（土）～2月18日（火）  
10：00～19：30

## ・ セルフバザール

場所：上尾駅コンコース

日時：3月8日（土）  
10：00～18：00

## ・ 上尾市障がい者手づくり市

場所：上尾駅コンコース

日時：4月12日（土）  
10：30～18：00

**雑草は、ケーキ・クッキーを販売します。  
是非お立ち寄り下さい。**

# バレンタインセット受付中

毎年好評の、バレンタインの季節になりました。  
アマンドショコラと、トリュフ、クッキー  
の単品・セットの購入ができますので、  
ぜひ、宜しくお願いします。

＊セット…850円と600円の2種類

＊単品…アマンドショコラ 250円

トリュフ(5コ入り) 600円

トリュフ(10コ入り) 1200円

電話・FAX でのご注文もお待ちしております。



## 編集後記

先日、かよう会が終わって、帰り道は仲間たちと一緒にになりました。

すると仲間たちが、雑草の前の道路を工事している作業員さんや警備員さんたちに「お仕事ご苦労様です」と声をかけていました。大人でさえ躊躇してしまうのに、なんと優しい言葉が掛けられるのだらうと、仲間たちを誇らしく思いました。

(高橋恵子)